



井原地区社会福祉協議会

会長 沼崎 洋三

新年明けましておめでとうございます。
今年も良い年でありますよう心から
願っております。

「安心して暮らせるまち」を願い

昨年の暮れ、日本における年間出生数が一〇〇万人の大台を割る見通しと発表。これはおよそ七〇年前の三分の一の出生数のこと。同時に、進む高齢化社会と人口が激減する将来の日本をみえた国づくりが対策として必要としている。(厚生労働省)私たちは、過去の成功体験にこだわることなく、新しい機能をもつ仕組への発想転換が必要な時かも知れません。

当地では、既に心配される日本の将来を先取りしたかのような、急速に進む高齢化と過疎化に伴う様々な問題に直面しています。社協では、「安心して暮らせるまちづくり」へと多くの方々と模索・議論をしながら平成二十五年に五ヶ年プランがたてられました。そこには基本として、「話」「輪」「和」に支えられた福祉のまちづくりにあるとしています。

現在、ご承知の事と思いますが、プランの中で取り上げられた交通問題について検討されています。

日常の暮らしに必要な交通の便が確保されていない状況が、アンケートの結果に具体的な数字として明らかになりました。また、今は何とか、五年、一〇年先は同じような状況が予想されるとする方も多いります。今後、交通問題に限らず、様々な課題解決に直面すると思われますが、今は人数が少ないからと目をそらせず策を考えておくことが重要。交通問題もこのような視点で取り組み、検討が必要だと思います。

今、私たちの願いは「安全で安心して暮らせるまちづくり」。全てがあなた任せではなく私たち自身が考え行動しなくては実現への道は得られません。変わり行く環境と共にプランの検証を進めながら、3つの「わ」を心して、今年も皆さんと一緒に課題解決を目指し、話し合とその智恵を戴きたいと思っています。そこには、住まいと共に一人ひとりの幸せがかかっているからです。

「井原地区敬老会」盛大に開催

平成28年(2016)9月19日

井原社協最大のイベントである敬老会。

夏休み明け、運動会の練習で忙しい井原小学校の児童たちが毎年敬老会を前にとても大切な仕事をしてくれています。

地区内に住む 75 歳以上の方たち全員に 34 名の児童が手書きの招待ハガキを書いてくれました。その数 28 年度は 238 枚でした。

そして、祝賀会当日には休日にもかかわらずほとんどの児童が登校して、合奏・歌・お手紙と勇壮な井原小太鼓を披露してくれました。井原地区自慢の伝統交流事業です。

今年度は 96 名の方が出席され、80 歳 20 名、85 歳 23 名、90 歳 6 名、95 歳 4 名の皆様にお祝品を贈りました。

運営スタッフも各種団体から前日、当日で延べ 110 名の協力を頂き予定通り終えることが出来ました。



90歳代表 中山敏雄様



80歳代表 三木弘子様



85歳代表 中村範昭様



平成28年度 一人暮らし高齢者の集い

2016.11.14 井原会館にて

東区在住のボランティアグループ「音の小箱」
を招いて一人暮らし高齢者の集いを開催しました



オカリナとギター＆コントラバスの生演奏に
合わせて懐かしい曲を思い切り歌いました



いづみ保育園児との楽しい交流会

「富士山」と「桃太郎さん」を
コラボレーション



かわいい園児のみなさんと
スキンシップ！
一緒に会場が盛り上がります!!



お昼はみんなでお弁当を囲み
お腹も、心も いっぱいになりました

また来年もお待ちしております。



「えがお便」はいつから?

高齢者の見守り活動として往復はがきによる安否確認「えがお便」は、平成25年度末から始まりました。

安佐北区社協の『ひろげひろがる事業』のモデルとして取り組み、

当初希望された一人暮らし高齢者は31名でした。

その後、施設に入所されたりお亡くなりになられたり等により減少していましたが、昨年末から多くの皆様が希望されて現在まで31名の方々が利用されています。

「えがお便」はどんなもの?

往復はがきの往信面には、社協役員・福祉委員・民生委員が交代で季節の出来事やお知らせなど、お便りを書き、まとめて郵便局へ持ち込みます。配達員さんには原則お顔を見て手渡ししてもらいます。
受け取った方は返信面に簡単なお返事を書いて投函もしくは配達員さんに分かるように自宅のポストから集配してもらいます。

夏休みの涼しげな絵はがき

「癒しのハガキ」に

夏休みや冬休みには、プレイスクールやふくろう塾に集う井原小学校児童に可愛い絵や言葉で往信面を書いてもらい、受け取る方々の「癒しのハガキ」になっています。

「えがお便」のこれから

お返事の中には、畠仕事に精出された力、いきいきと生活されている様子が伺える一方で、気がかりなことや健康への不安などを書かれているものもあります。いつも見守られている感謝の気持ちも綴られています。



社会福祉研修会を開催します!!

- 日時：平成29年1月28日(土)
10時～12時
- 場所：井原会館 1F
- 講師：社会福祉士 薬真寺 満理子 師
- お話の題目：「人・モノ・場」でつなぐ
地域の絆づくり

12 12 12 11 10 10 9
月 月 月 月 月 月 月
上 高瀬 丸川 様 様 様 様 様 様 様
市 追田 大寺 小田 岸永 山縣 和正 晓 様 様 様 様 様 様
高瀬 丸川 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様
追田 大寺 小田 岸永 山縣 和正 晓 様 様 様 様 様 様
大寺 三宅 三宅 伸明 直文 晓 様 様 様 様 様 様
山崎 佐々木 幸吉 利則 修一 様 様 様 様 様 様
(平成28年9月～平成28年12月)

井原地区社会福祉協議会に対し、左記の皆様から香典返しとして、多額のご寄付をいただきました。

皆様の地域福祉に対するご理解とご協力に対し厚くお礼を申し上げ、ここにご報告いたします。

(平成28年9月～平成28年12月)

《編集後記》

新しい年が始まりました

いつもながら近くの神社に初詣、そして除夜の鐘をついて、気持ちも新たにこの一年が幸多き年でありますよう願いました。

さて今年はどんな年になるのでしょうか。誰もが「私は幸せだ」と実感できる年になりますように。

「社協」いばらは地域の福祉によりとして、井原の様子を少しでもお知らせできるようにと編集しています。お気づき、「意見などを福委員を通じてお届けください。今年もよろしくお願ひいたします。

社協 事務局だより

★永年地域福祉活動に貢献された

次の方々が表彰されました。

・平成二十八年十一月十九日

◎安佐北区社会福祉協議会

会長表彰 堀元 大三郎 (社協副会長・

民生委員 酒井 覚 (明神自治会長・

会長表彰 佐高 三枝子 (福祉委員・評議委員)